0-10μAフレーム電流計	取扱説明書			
TYPE:　FC－10	改訂履歴			
	初版　2014.9.4			

⚠危険　取扱いを誤った時に、危険な状況が発生する事があり、死亡または重傷を受ける可能性のある場合。

⚠注意

1)　本製品はフレーム電流表示専用です、それ以外の用途には使用しないでください。それ以外の使用をされた場合、装置、機器の故障の原因となることがあります。

2)　本製品は精密計測機器です。衝撃、過電流、誤配線等により、故障、計測不良が発生する原因となります。取り扱いにご注意ください。

3)　本書の内容については、製品改良の為予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

お願い　本書をお読みになった後は、いつでも見られる場所に、必ず保存してください。

■ 概要

フレーム電流計FC－10は各種バーナーの燃焼調整時に火炎検出器に接続して火炎の検出レベルを調整、監視、確認する為の計器です。
本製品は火炎検出器（プロテクトリレー等）に接続し、検出器より送出されるフレーム電流（0-10μA）を指示計にて表示いたします。
工業炉、ボイラー等のメンテナンスに最適です。

■ 一般仕様

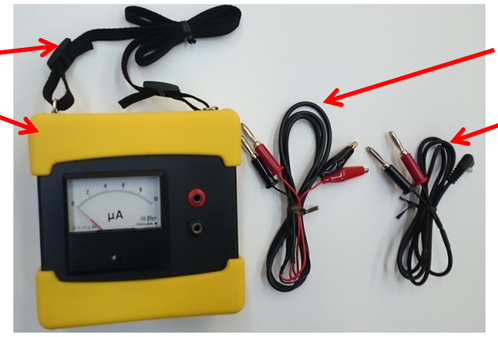
入力仕様		DC0～10μA　フルスケール
形状	外形寸法	133×133×54mm（プロテクタ装着時突起物含まず）
	材質	ABS（本体）シリコンゴム（プロテクタ）
付属品		プロテクトリレー接続用φ3.5mmモノ　ミニプラグケーブル 端子接続用ミノムシクリップケーブル　各80cm ストラップバンド

SEIKUN
株式会社 セイクン

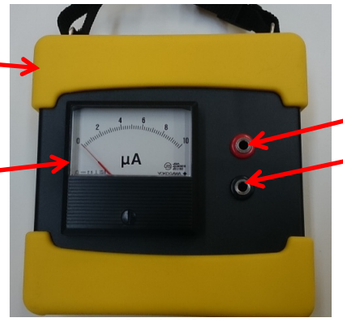
本　　社 ： 〒457-0024 名古屋市南区赤坪町213-1
TEL:052-821-2176　FAX:052-823-0616
e-mail:seikun-info@seikun.co.jp

珠洲事業所 ： 〒927-1213 石川県珠洲市野々江町モ部23番1-2
TEL:0768-82-0902　FAX:0768-82-0903

■パッケージ内容



■各部名称



■使用方法（プロテクトリレーのフレーム電流を測定する）

1）入力端子に測定用ピンプラグケーブルを接続する
プラグの接続は赤（+）黒（-）の極性をご確認ください。

【注意】
フレーム電流測定時は、必ずフレーム電流計にケーブルを接続した後プロテクトリレーにプラグを挿入してください。
【危険】
プロテクトリレー側を先に接続すると、感電、失火の原因になります。

2）プロテクトリレーにピンプラグを挿入する

プロテクトリレーの測定端子に専用プラグを挿入しフレーム電流を測定する。

測定端子を装備していない火炎検出器にてフレーム電流を測定される場合はミノムシクリップのケーブルでフレーム信号端子とフレーム検出器の間に電流計を直列接続してください。

【注意】
フレーム電流値とフレーム電流計のレンジ、極性が合っている事をご確認のうえ、接続をお願いします。
過大入力、極性間違いは、故障の原因となります。
【危険】
接続作業は必ず操作電源を切って行ってください。
感電、故障の原因となります。